

立派な立像（二人像）の英姿に

衿を正して拝見いたしました

甲飛八期 吉岡 稔

母 吉岡きよ（北海道）

ここ北海道の地にも、いよいよ春が訪れ桜の蕾も日増しにふくらむ頃となりました。このたびは、会報「予科練」の創刊にあたり、わざわざご送付頂きありがたく拝見させて頂きました。思えば、昨年五月二十七日慰霊碑建立除幕式典を挙行され本年も亦慰霊祭を行わせらるる由、誠に有り難く御厚礼申し上げる次第でございます。私は、甲飛八期生故吉岡稔の母でございます。昨年十一月個人の実の弟昭が内地学事視察旅行の砌り御地に立ち寄りカラーにてスライドを持ち帰りましたので、私共は立派な立像の英姿に衿を正して拝見いたしました。私もぜひ一度参拝させていただきたいとお願いしております。当時お送りくださいました記念品は長く大切に保存いたします。

さて、この度記念館建設のご計画有意義なことで存じますが、英霊のため何卒よろしくお願い申し上げます。・・・下略・・・

（昭和四十二年十二月二十六日号掲載）